

# 自分らしい最後に向けて、 あなたの願いは何ですか？

～人生会議、アドバンス・ケア・プランニングとは～

自らが希望する医療・ケアを受けるために、大切にしていることや望んでいること、どこで、どのような医療・ケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、医療・ケアチーム等と繰り返し話し合い共有する取り組みを「アドバンス・ケア・プランニング」と呼びます。

開会の辞 **森田 明理** (名古屋市立大学病院副院長 地域医療連携センター長)

I部 **基調講演** 13:30～14:25

演者 国立長寿医療研究センター **西川 満則 先生**



II部 **シンポジウム** 14:30～15:40

座長 **家田 秀明** (みずほ在宅支援クリニック)

**川出 義浩** (名古屋市立大学 地域包括ケア推進・研究センター)

- シンポジスト
- 認知症の立場から **赤津 裕康** (名古屋市立大学 地域医療教育学)
  - がんの立場から **加藤 那津** (若年がんサバイバーの会くまの間)
  - 看護の立場から **佐橋 朋代** (名古屋市立大学病院がん専門看護師)
  - 生活支援の立場から **数野 正徳** (レガール在宅介護支援事業所)

閉会の辞 **狩野 良雄** (名古屋市瑞穂区医師会長)

日時

令和元年 **7月28日(日)**  
**13:00 開場**

場所

名古屋市立大学病院(中央診療棟3階大ホール)  
(地下鉄桜通線「桜山」3番出口より徒歩2分)

定員

**300名**

参加無料、事前申し込み不要(先着順)

手話通訳・要約筆記あり

